

入れ歯から見る日本人の歯意識

皆さん、健康な歯は何本ありますか？
もし、歯を失えば、入れ歯をすることになります。そんな入れ歯から見ると、歯の大切さをお話しします。

海外と日本の入れ歯事情

昔、ヨーロッパをはじめとする海外の入れ歯は、実際の人間の歯や動物の骨などを使って作り、主に見た目の改善を目的としていました。口の中に維持するため、スプリング状のバネで上下の入れ歯をつなぎ、食べ物がかむ時の開閉は、スプリングの弾力により行っていました。そのため、食べるだけでなく、喋ることさえも一苦勞でした。

また、うっかりすると、入れ歯が口から飛び出すため、常にしつかりとかんで口元を閉めておかなければなりませんでした。

皆さんは、アメリカの1ドル紙幣をご覧になったことはありますか？初代アメリカ大統領ジョージ・ワシントンには、入れ歯を装着していました。そのため、1

ドル紙幣にある肖像画は、入れ歯を安定させるため、しつかりかんで緊張した口元であることが分かります。

一方、日本の入れ歯は、黄楊の木を使い、仏師が患者さんの口に合わせて作っていました。海外のものと違い、スプリングのようなものは使わず、ピタリと吸着することで口の中で維持していました。

見た目の美しさより、食べ物をしつかりとかむことを目的として、入れ歯を使用し、さらに奥歯でよりしつかりかめるよう、かむ面には鋌（びょう）を打ったものもあったそうです。

かめることの喜び

日本人は古くからかむことを大事にしてきました。現代では歯を失わないために、予防という考えが定着し、矯正や定期健診でのメンテナンスをすることで、一生涯しつかり「かめることの喜び」をかみしめられる人生を送りたいものです。

文責 フジモト歯科

藤本俊介

元気な高齢者を応援！

対象事業に補助金を交付

◎府中市生きがいビジネス創業補助金

対象となる事業

- ▷高齢者を雇用する新たな事業
- ▷事業を拡大し、新たに高齢者を雇用する事業
- ▷高齢者による地域貢献事業
- ▷地域の困っている高齢者を助ける事業

※詳細は市のホームページを確認いただくか、直接お問い合わせください。

補助金額 上限100万円

※選定委員会で交付者と補助金額を審査・選定します。予算が無くなり 次第終了します。

申し込み・問い合わせ先

地域福祉課（☎43-7148）

県営住宅入居者募集

(平成29年6月定期募集)

募集住宅、申し込み方法および資格などについては、配布資料をご覧ください。

申込みのしおり配布開始日

6月13日(火)

配布場所 整備保全課

受け付け期間 6月20日(火)～22日(木) 8時30分～17時

受け付け・問い合わせ先 県営住宅指定管理者 堀田・誠和共同企業体 住宅管理センター（☎084-943-6622）



無料歯科健診

歯の無料健診とフッ素塗布

今年も無料歯科健康診査を行います。虫歯、歯周病、かみ合わせなど、皆さんのお口の中のヘルスチェックをし、希望者には無料でフッ素塗布もします。

とき 6月10日(土) 9時～12時
ところ 府中市内・福山市新市町内の全ての歯科医院

対象 府中市・福山市新市町の市民

内容 歯科健診・ブラッシング指導・歯ブラシ配布・希望者にフッ素塗布

問い合わせ先 健康医療課元気づくり係（リ・フレ内・☎47-1310）または健康づくり係（上下保健センター内・☎62-2231）